

1. 事業の位置付け

事務事業名	西部丘陵地域資源活用検討事業		
事業担当	まちづくり政策部 まちづくり政策課		
予算科目	01-080401-960000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	02	②〈住みごこち〉 人にやさしい居住空間をつくる	
	01	1 地域の特性や景観を活かしたまちづくりを進める	
根拠法令等			
対象・受益者	市民、地域住民	事業期間	平成19年度～
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/> 地域住民等】		
目的・目標		事業の概要	
恵まれた環境の保全を図りながら、自然資源、歴史資源が活用され、地域の活力が増進しています。		活力ある西部丘陵地域にするため、豊かな自然と地域資源の活用方策を検討します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	西部丘陵地域資源活用研究会開催回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			4	4	4			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	活用検討進捗率						単位	%
	説明・算定式	H19：意見の集約・調整40% H20：資源活用の検討30% H21：資源活用書の配布30%							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			40	70	100			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
都市マスタープラン地域別懇談会（西部地域）等において、地域の現状や課題について参加者との意見交換を実施した。									
平成19年度の検証結果	B：おおむね成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	地域の魅力化・活性化を図るという観点から、必要性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	学術機関や研究所などをいかし、地域の活性化に資する土地利用を検討することは有効性が高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	昭和50年代末頃から、魅力と活気のあるまちづくりに地域住民と取り組んできたことから、引き続き検討していくことが妥当。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	具体的な制度の活用や関係部課との総合的な検討を行う。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 資源活用検討組織等の意見を聴きながら、豊かな自然と学術機関や研究所などの地域資源を活用し、それらと共生した地域活力の促進に向けた検討を行う。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				意見の集約・調整	資源活用の検討	資源活用方策のまとめ		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	45	0	305	0	0
事業費 (A)		0	0	45	0	305	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	0.00				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.65	0.65	0.65	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	5,455	5,455	5,455	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	5,500	5,455	5,760	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 地域住民の意向を踏まえ、地域活力の推進に向けた検討を行う。	
平成21年度取組方針	
地元をはじめ、多くの市民の意見を聴きながら、都市マスタープランの地域別方針に即した具現化の方策について引き続き検討する。	
課長コメント	西部丘陵地域の自然資源、地域資源等の活用による地域活力の向上は、長年にわたる地域住民の大きな期待であると同時に、都市構造の骨格として平塚市の活力向上に貢献する重要な事業であると考えます。